

祝っ子だより

令和5年 7月19日(水) 祝町小学校 No. 6

「心はやさしく 頭はかしく 体はつよく」

家庭数配布

文責 校長 平川 信乃

もうすぐ、夏休み…

梅雨明けが待たれる毎日ですが、子どもたちは、元気いっぱい、学習の仕上げをしています。

毎日、驚くような暑さの中、祝町小学校では、たくさんのことにチャレンジし、一人一人が自分の力を伸ばしてきました。限られた紙面ですが、その一端をご紹介します。

<着衣水泳>

祝町の「い」は、いのちの「い」。水の事故や災害に備え、全学年で「着衣水泳」を実施しました。



水中では、着衣の重さで動けなくなることを体験した後、ペットボトルなどを使って、少しでも楽に浮く方法を学びました。たった一つの「いのち」を守るために、今後も学習を積み重ねます。

<たてわり あいさつ運動>

委員会で行う「あいさつ運動」に加えて、6月からは、「縦割りグループ」でもあいさつ運動を行っています。これまで、「りんご」「みかん」「パイナップル」「バナナ」「いちご」のグループが行いました。



続きは2学期です。どうぞ、楽しみに

<ポジティブ集会>

祝町小学校の子どもたちが、もっと仲良く、楽しい気持ちで過ごすにはどうしたらいいか、「代表委員会」で話し合いました。たくさんの意見が出されましたが、その中で、「ポジティブな気持ちになる、楽しい集会をしよう」と決定しました。

そこで、ポジティブな言葉を使うゲームを2つ考え、縦割りで楽しみました。

① はじめの会・終わりの会・振り返り



② いす取りゲーム



③ 何でもバスケット



負けても「僕
の分まで、が
んばって。」
ポジティブの
お手本だね！

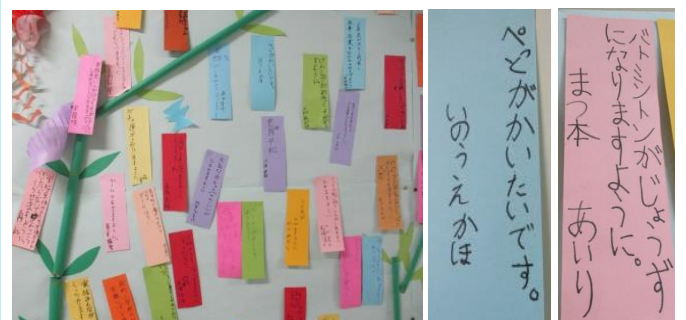
④ 負けても応援・負けても笑顔

最後まで、誰
よりも大き
な声で、応援
したよ。



<ささに 願いを…>

「七夕」に、全校児童で短冊に願いを書きました。



みんなのかわいい願いが叶いますように…。

健康に気をつけ、楽しい
夏休みをお過ごしください。

